

## H26 年度夏祭り反省会 若衆頭あいさつ骨子(案)

【最終校閲版】

みなさんこんばんは。若衆頭を代表し、一言ごあいさつ申し上げます。

今年のどろいんきょ祭りにおきまして、町内のみなさまには、準備の段階より、本番、そして後片付けと暑い中でのご協力と、ご奮闘いただきました。おかげさまで、祭りは事故やけが人もなく、成功させることができ、あつく御礼を申し上げます。ありがとうございました。

また、突然の雷雨で流し踊り、山車の引き回しが中止となったことは非常に残念でした。天候の事とはいえ、山車の準備に携わったみなさま、雨の中を待機していただいた担ぎ手ならびに、流し踊りのため着物を着て準備いただいた「いきいきクラブ」と愛育班のみなさま、2班の神酒所のみなさまには、連絡等の不備から、情報が伝わらなかったなど、至らぬ点があったことをお詫び申し上げます。

今回、新たな試みとして、「平方のどろいんきょ」をツイッターやフェイスブックという、インターネットを使って宣伝と案内にとりくみました。

ツイッターは400人ちかい方が支持してくださり、フェイスブックは、週間単位で千人から1,500人が閲覧し、祭りの結果を載せた記事だけで600人が見られています。このなかで、「初めて参加します」と表明されたり、「祭りがよかったので花かけしました」とか、「何度も来ているが、ネットでこの祭りの見所がよ

くわかった」などの感想がよせられました。

こうした新しい試みも一定の効果があったことをご報告します。

今年の若衆頭は、池田丈太郎、佐藤尚男、永嶋佳成、そして私、矢加部裕哉の4人で務めさせていただきました。大変お世話になりました。

今年は若衆頭4人体制ということもあり、これまで若衆頭を務めてこられた方々にも、いろいろな場面でお力添えをいただいたことにこの場を借りてお礼を申し上げます。

きょうの反省会では、今年の祭りについて会計報告するとともに、みなさまから、忌憚のないご意見を賜り、来年の祭りの教訓としていきたいと思えます。

本日は、お暑い中をまことにありがとうございました。よろしく願いいたします。 (848字)